

奥州市  
こどもの予防接種のてびき

令和8年4月

## ロタウイルス感染症

定期接種の対象者

令和2年8月1日以降生まれの児

対象年齢

ロタリックス（1価）：生後6週0日～24週0日

ロタテック（5価）：生後6週0日～32週0日

- 注意点
- ・ 1回目に用いたワクチンと同一ワクチンで2回目以降の接種を行うこと。
  - ・ 吐き戻した場合でも一定の効果が得られることから、再接種の必要はない。

ロタリックス®(1価)使用の場合:接種回数**2**回

区分	接種間隔
1回目	生後6週0日以降に接種 ( <b>安全性の観点から、1回目の接種は生後14週6日までに済ませることが望ましい。</b> 生後15週0日以降に1回目の接種をした場合、腸重積症を起こす可能性が高まる。)
2回目	1回目接種後27日以上あけて、 生後 <b>24</b> 週0日までに接種する。

ロタテック®(5価)使用の場合:接種回数**3**回

区分	接種間隔
1回目	生後6週0日以降に接種 ( <b>安全性の観点から、1回目の接種は生後14週6日までに済ませることが望ましい。</b> 生後15週0日以降に1回目の接種をした場合、腸重積症を起こす可能性が高まる。)
2回目	1回目接種後27日以上あけて接種する
3回目	2回目接種後27日以上あけて、生後 <b>32</b> 週0日までに接種

## 五種混合

対象年齢 生後2か月～90か月(7歳6か月)未満

※令和6年4月1日から定期化が開始

区分	接種間隔
第1期初回1回目	生後2か月から開始
第1期初回2回目	第1期初回1回目接種後 20 日以上あけて接種する
第1期初回3回目	第1期初回2回目接種後 20 日以上あけて接種する
第1期追加	第1期初回3回目接種後 <b>6か月</b> 以上あけて (標準的には6か月～18 か月までの間隔をおく)、 生後 90 か月(7歳6か月)未満までに接種する

標準的には  
生後7か月まで  
に接種する

注：原則、四種混合ワクチン・ヒブワクチンを接種している方は対象になりません。

# ヒブ感染症

対象年齢 生後2か月～60か月未満

注：五種混合ワクチンを接種した場合は接種不要なワクチンです

初回1回目を生後2か月～7か月未満で開始

## ◎標準的なパターン

区分	接種間隔
初回2回目	初回1回目接種後 27 日以上(医師が必要と認めたときは 20 日以上)あけて接種する
初回3回目	初回2回目接種後 27 日以上(医師が必要と認めたときは 20 日以上)あけて接種する
追加	初回3回目接種後 <b>7か月</b> 以上あけて (標準的には 7 か月～13 か月までの間隔をおく)、 生後 60 か月(5歳)未満までに接種する

初回3回目までを  
生後 12 か月までに  
受けること

※計 4 回で終了

## ◎生後 12 か月までに初回1回目しか接種できなかった場合

区分	接種間隔
初回2回目	
初回3回目	
追加	生後60か月(5歳)未満までに接種する

※計 2 回で終了

## ◎生後 12 か月までに初回2回目までしか接種できなかった場合

区分	接種間隔
初回3回目	
追加	初回2回目接種後 <b>27日</b> 以上(医師が必要と認めたときは 20 日以上)あけて、生後60か月(5歳)未満までに接種する

※計 3 回で終了

初回1回目を生後7か月～12か月未満で開始

区分	接種間隔
初回2回目	初回1回目接種後 27 日以上(医師が必要と認めたときは 20 日以上)あけて、 生後 12 か月までに接種する
初回3回目	
追加	初回2回目接種後 <b>7か月</b> 以上あけて、 生後60か月(5歳)未満までに接種する

※計3回で終了

◎生後 12 か月までに初回1回目しか接種できなかった場合

区分	接種間隔
初回2回目	
初回3回目	
追加	初回1回目接種後 <b>27日</b> 以上(医師が必要と認めたときは 20 日以上)あけて、 生後60か月(5歳)未満までに接種する

※計2回で終了

初回1回目を生後 12 か月～60 か月未満で開始

区分	接種間隔
初回2・3回目及び 追加	

※計1回で終了

# 小児の肺炎球菌感染症

対象年齢 生後2か月～60 か月未満

初回1回目を生後2か月～7か月未満で開始

## ◎標準的なパターン

区分	接種間隔
初回2回目	初回1回目接種後 27 日以上あけて、 生後 12 か月未満までに接種する
初回3回目	初回2回目接種後 27 日以上あけて、 生後 24 か月未満までに接種する
追加	初回3回目接種後 <b>60 日</b> 以上あけて、 <u>かつ生後 12 か月～60 か月(5歳)未満までに接種する</u> (標準的には 60 日以上あけて、生後 12～15 か月に至るまでに接種する)

※計 4 回で終了

## ◎生後 12 か月までに初回 1 回目しか接種できなかった場合

区分	接種間隔
初回2回目	生後 24 か月未満までに接種する
初回3回目	
追加	初回2回目接種後 <b>60 日</b> 以上あけて、 生後 60 か月(5歳)未満までに接種する

※計 3 回で終了

## ◎生後 24 か月までに初回 1 回目しか接種できなかった場合

区分	接種間隔
初回2回目	
初回3回目	
追加	生後60か月(5歳)未満までに接種する

※計 2 回で終了

初回1回目を生後7か月～12か月未満で開始

区分	接種間隔
初回2回目	初回1回目接種後 27 日以上あけて、 生後 24 か月未満までに接種する
初回3回目	
追加	初回2回目接種後 <b>60 日</b> 以上あけて、 かつ <b>生後 12 か月</b> ～60 か月(5歳)未満までに接種する

※計 3 回で終了

◎生後 24 か月までに 1 回しか接種できなかった場合

区分	接種間隔
初回2回目	
初回3回目	
追加	生後60か月(5歳)未満までに接種する

※計 2 回で終了

初回1回目を生後 12 か月～24 か月未満で開始

区分	接種間隔
初回2回目	初回1回目接種後 <b>60 日</b> 以上あけて、 生後 60 か月(5歳)未満までに接種する
初回3回目及び追加	

※計 2 回で終了

初回1回目を生後 24 か月～60 か月未満で開始

区分	接種間隔
初回2・3回目及び追加	

※計1回で終了

## B型肝炎

対象年齢:1歳未満  
(標準的には生後2か月から生後9か月まで)

区分	接種間隔
初回1回目	標準的には生後2か月から開始
初回2回目	初回1回目接種後27日以上あけて接種する
追加	初回1回目接種後139日以上あけて1歳未満までに接種する

※母子感染予防の目的で行う場合は、定期接種ではなく健康保険で行われる。

## 四種混合

対象年齢 生後2か月～90か月(7歳6か月)未満

注:五種混合ワクチンを接種した場合は接種不要なワクチンです

区分	接種間隔
第1期初回1回目	生後2か月から開始
第1期初回2回目	第1期初回1回目接種後20日以上あけて接種する
第1期初回3回目	第1期初回2回目接種後20日以上あけて接種する
第1期追加	第1期初回3回目接種後6か月以上あけて (標準的には12か月～18か月までの間隔をおく)、 生後90か月(7歳6か月)未満までに接種する

標準的には  
生後12か月まで  
に接種する

## BCG

接種期間と回数
1歳未満に1回接種する (標準的には生後5か月～8か月に達するまでに接種)

## 麻しん風しん混合

区分	接種期間と回数
第1期	1歳～2歳未満で1回接種する
第2期	年長児の年度内(4月1日～翌年3月31日)に1回接種する

## 水痘

対象年齢 生後12か月～36か月(3歳)未満  
(既に罹患した場合は定期接種の対象外)

区分	接種間隔
1回目	生後12か月から開始 (標準的には生後12か月から生後15か月に達するまでに接種)
2回目	1回目接種後3か月以上あけて (標準的には1回目接種後6か月～12か月までの間隔をおく)、 3歳未満までに接種する

## 二種混合(第2期)

対象年齢:11歳～13歳未満

区分	接種期間と回数
第2期	11歳以上13歳未満で1回接種する (標準的には11歳以上12歳未満で接種する)

# 日 本 脳 炎 : 標 準 対 象 者

平成 21 年 10 月 2 日以降生まれ

対象年齢 第1期:生後 6 か月～90 か月(7 歳 6 か月)未満  
第2期:9歳～13 歳未満

区分	接種間隔
第1期初回1回目	標準的には3歳から開始
第1期初回2回目	第1期初回1回目接種後6日以上あけて接種する (標準的には6日から 28 日までの間隔をおく)
第1期追加	第1期初回2回目接種後 <b>6か月</b> 以上あけて (標準的には概ね1年を経過した時期)、 90 か月(7 歳 6 か月)までに接種する
第2期	9歳～13 歳未満で 1 回接種する (標準的には9歳から 10 歳未満で接種する)

標準的には

3歳から

4歳未満で接種

# 日本脳炎：特例対象者

平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれ

(実施規則附則第3条対象者)

平成23年5月19日までに日本脳炎の予防接種を1回でもしていますか？

はい

対象年齢:20歳未満	
区分	接種間隔
第1期初回2回目	第1期初回1回目接種後 6日以上あけて接種する
第1期追加	第1期初回2回目接種後 6日以上あけて接種する
第2期	第1期追加接種後6日以上あけて、 20歳未満までに接種する

いいえ

対象年齢:20歳未満	
区分	接種間隔
第1期初回2回目	第1期初回1回目接種後6日以上あけて接種する (標準的には6日から28日までの間隔をおく)
第1期追加	第1期初回2回目接種後 <b>6か月以上</b> あけて接種する (標準的には概ね1年を経過した時期)
第2期	第1期追加接種後6日以上あけて、 20歳未満までに接種する

※実施規則附則第3条の対象者への第2期の接種は、第1期追加接種終了後6日以上の間隔をおけば実施できることとしているが、通常、第1期追加接種終了後概ね5年の間隔をおいて接種するものであり、この間隔を参考にすることが望ましい。(概ね5年あけることが望ましい)

平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方で、平成17年5月30日の積極的勧奨の差し控えによって第1期及び第2期の接種が完了していない者は、20歳未満の間で不足分を接種することができます。

## ヒトパピローマウイルス感染症

対象年齢 小学6年生から高校1年生相当の女子  
(標準的には中学1年生の女子)

### ◎標準的なパターン

【2回接種の場合】※1回目が15歳未満に限る

区分	前回接種との間隔
2回目	1回目接種後6か月あけて接種する

【3回接種の場合】

区分	前回接種との間隔
2回目	1回目接種後2か月あけて接種する
3回目	1回目接種後6か月あけて接種する

### ◎上記「標準的なパターン」で実施することができない場合

【3回接種の場合】

区分	前回接種との間隔
2回目	1回目接種後1か月以上あけて接種する
3回目	2回目接種後3か月以上あけて接種する